

東京大学大学院農学生命科学研究科
応用生命化学専攻（生物化学研究室） 学術支援職員 公募

1	職名及び人数	学術支援職員（特定短時間） 1名 （※特定有期常勤も可）
2	採用予定日	令和元年11月1日以降
3	任期	令和2年3月31日まで□ 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき更新する場合があります（ただし令和5年度までを限度とする）
4	勤務地	東京都文京区弥生 1－1－1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物化学研究室
6	業務内容	当研究室では、「匂い」がヒトにどのように受容され脳内で情報処理されるのか、その認識メカニズムの研究を進めています。今年度から本格的に始動した“JST未来社会創造事業”において、嗅覚の仕組みに基づいて、香りを設計する技術や香りの影響を評価する技術開発を進めていくのに伴い、下記の実験業務を担当して頂ける方を募集いたします。 ・生物学実験（遺伝子クローニング、細胞培養、細胞を用いたバイオアッセイ） 主に嗅覚受容体遺伝子多型を調査するための遺伝子クローニング、培養細胞を用いた受容体活性測定等。
7	就業日	週5日（月～金曜日）
8	就業時間	1日6～7時間程度（週35時間を越えない範囲） ※相談に応じます ※常勤の場合：週5日、1日7時間45分勤務（例：9：00～17：30 *休憩時間含）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与□	時間給制 1,470 円以上（経験及び能力による）
11	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）、超過勤務手当
12	社会保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
13	応募資格□	1)・生物、化学、薬学、生物化学、等の分野において、大学を卒業した者、または、それと同等以上の科学実験に関する実務経験を有する方。 2)培養細胞の扱いに習熟していること。 培養細胞を用いたアッセイ（薬剤・化合物スクリーニングなど）の経験をお持ちの方、特に歓迎いたします。 ブランクがある方もお気軽にご相談下さい。
14	提出書類	1)履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2)職務経歴書（研究や論文執筆のご経験がある方はその旨添えてください。様式自由）
15	応募締切	令和元年9月30日（月）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
16	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生 1－1－1 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 採用担当 E-mail: biol_chem[at]sense.ch.a.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 応募書類は、上記メールアドレスまでメール添付等でご提出ください。
17	特記事項	1)試用期間あり（採用日から14日間） 2)適任者が見つかり次第、応募を締め切らせていただきます。
18	募集者名称	国立大学法人東京大学
19	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。